

再任用・会計年度任用職員部ニュース

No. 346
2021.12.8

東京都公立学校教職員組合（東京教組）

再任用・会計年度任用職員部

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 2F

TEL. 03-5276-1311 FAX. 03-5276-1312

再任用・会計年度任用職員部アンケートに

多くのご意見ありがとうございました

9～10月に実施した「再任用・会計年度任用職員部アンケート」に多数の回答をいただきありがとうございました。回答の中から、勤務時間や仕事量、待遇、制度についてなど具体的なご意見をまとめて紹介します。

今秋闘では、都から定年延長についての様々な制度について提案がありましたが、高齢者が安心して働き続けられる職場環境を作っていくことは今後さらに重要になってきます。いただいたご意見は、毎年3月に行われる都教委要請に生かしたいと思えます。

仕事量や退勤時間について

○特別支援学級の学年主任。授業で使う教材作りや事務等で、毎日ほぼ30分～1時間の超過勤務。再任用フルタイムだと、どんなことが軽減されるか明確になっていない。担任をしていると、仕事量が多すぎる。(再任用フル・小)

○小学校20時間(小学校 算数少人数)。その他研究推進委員、人権教育主任、特別支援コーディネーターを校務分掌で担当。ほぼ定時に退勤。来年度も再任用フルタイムを希望。(再任用フル・小)

○定時退勤は出来ない。週当たり5～10時間残業している。(再任用フル・小)

○定時退勤はできない。夕会が終わるのが4時40分。その後事務をするので、どうしても1時間くらいは残って作業をする。授業は3時過ぎまでびっしり入っており、補教も頼まれていて作業時間が足りない。(再任用フル・小)

○小学校(国語・書写・理科)持ち時数16時間 <13+3(見守り)> 1年(書写1時間)、3年(理科 3時間)、4年(書写3時間、国語5時間)、5年(書写1時間)、1年女児の見守り(3時間)。ほぼ定時(16時45分)に退勤できる。来年度も勤務を希望。(非常勤・小)

○定時退勤はできない。9月に入って1時間半～2時間の超過勤務。学年と教科がばらばら(1年…書写2、図書2、算数TT2。4年…英語2。5年…家庭科4、図書1)で、英語はALTと組んでいるが、評価(所見)は自分がする。授業の時間ごとに子どもの様子、反応をチェックし、授業後に一覧表にまとめる。実技教科は計画・準備・片付けに時間がとられる。作品、ワークシートのチェックもある。空き時間に…と思うがなかなかできない。支援員の配置に片寄りがある。保護者がクレームをつけてくる子に支援員をつけている。支援員がつかない子が多い大変なクラスに行き、担任を補助することもある。給食の準備も新採のクラスに入った。家庭科室のそうじ、消毒にも時間がとられる。(非常勤・小)

○14時間(家庭科・書写と新採補充時間音楽・図書)とクラブ担当。ほぼ定時(16時45分)に退勤できる。来年度も勤務を希望。新規採用者2名配置となったため、研修参加時の「あと補充時間」

が多くなり、持ち時間が3時間も増え、週14時間となった。新採が複数名になった際の補助時間への考慮がほしい。(非常勤・小)

○理科専科。持ち時数16時間。今年度で退職の予定。(非常勤・小)

○小学校理科12時間。定時退勤はできない。3, 4, 6年の理科時間講師と5年の理科支援員をしているので、8:30に出勤して、5時退勤が多い。実験器具の事前準備とその後片付けがあるので、授業時間で全て終わらせることはできない。火木金の3日勤務なので平均残業時間は1日あたり3~4時間。来年度も勤務を希望。(時間講師・小)

○時間講師は準備や片付けなど週に2~3時間超過して働くことになる。(時間講師・小)

※他に小学校時間講師4名の方が勤務時間数について回答しています

①低学年算数6時間 ②少人数算数と図工7時間 ③低学年音楽8時間

④国語、社会、理科、家庭科の複数教科13時間。

○授業もない夏休み冬休みに勤務することになったのはおかしい。以前のように自宅勤務が認められるようにしてほしい。休暇を取っても、授業時数に縛られ、振り替えているので、有効に休暇を使っているとは言えない。(時間講師・小)

○来年度も勤務を希望。楽で、沢山休め、「期待されずに」すむ。事務職員の場合、仕事量は変わらないため、自宅近くの学校に配置し給与の少ない分を時間で返金すべき。学校規模が小さい居住地域近くの学校を再任用職場にすべきだ。(再任用短・事務)

給与・休暇制度について

○仕事量は同じで給料が低すぎる。仕事量は逆に現職時より多いかと思う。現場の人手不足が大きい。(ずっと再任用フルタイムの人のボーナスは現職と同じでいいのではないかと思う)再任用制度はあと3年ぐらいでなくなるだろうが、その移行期にあたって特別支給の年金は、フルタイムだと全額カットで0円。(再任用フル・小)

○給料に見合った「責任」にして欲しい。週26コマが持ち時数だが、特支担任なので休み時間も張り付いている。現職の時と同じ職務と責任を求められるのはきつい。26コマでも多い位。休み時間の張り付きを1週間分、45分授業で換算すると4コマ分に相当するので、週30コマ持っているのと同じこと。特支の持ち時間について中学校並みの22コマにしてほしい(再任用フル・小)

○仕事の割に給与(一時金を含む)が低い。職務内容を軽減すべき。給料は仕方がないが、期末・勤勉手当の支給率は同じにしてほしい。(再任用フル・小)

○スクールサポートスタッフとして、1日6時間、年間176日の勤務。月の勤務日数は16日以下と決められている。その月の勤務日数分の給料が翌月振り込まれる。時給1050円なので、多い月でも給料は10万円以下。仕事は、厳密に決められていないので、依頼されたことが仕事になる。時間に余裕をもって仕事を依頼する人や、時間がない中急に仕事を依頼する人など様々である。働く日数はちょうど良いので、時給がもう少し高いと良い。(SSS・小)

○夏季休暇を5日間にしてほしい。期末手当を増額してほしい。(特別支援教室専門員)

○期末手当がでるので、夏季休業日などは出勤扱いになるので、出勤か休暇かを行使することになる。時間講師は、自宅研修を認めてほしい。また休暇も、出勤日の授業が4時間の日もあれば、2時間の日もある。それが4時間でも2時間でも、1日休暇になり、休暇が10日あっても、70時間くらい行使で

きるとはならない。(時間講師)

○来年度も同じ勤務を希望する。休暇は取れている。(特別支援教室専門員)

退職後の雇用制度について

○今年度、非常勤教員 3 年目です。来年度も非常勤教員を希望。来年度の非常勤教員の応募について、東京都教育委員会のホームページを探したが、時間講師の応募は載っていたが、非常勤教員の応募・選考についてはなかった。9 月中旬校長に自分から希望すると伝えたが、詳しいことは分からなかった。10 月上旬組合本部に電話をして「4 年目までは公募によらない」と教えてもらいました。10 月中旬、校長より書類。記入して提出。昨年度の「公募による選考」では、1600 字の論文。しめきりまでの日数もなく、落とされた人もいたと聞きます。1 年ごとに切られては安心して働くことができません。「公的年金」といっても、これから先どうなるかわかりません…年金の減額。来年度は「再来年度の雇用はどうなるのか」という不安をかかえながら、廃止直前の免許更新講習を受けなければなりません。(非常勤教員・小)

○1 年更新で保障なし。大学生をかかえていても扶養手当カットと弱い立場に追い込まれている。再任用制度をもっと充実させてほしい。再任用の年齢制限をもう少し上げるか撤廃してほしい。教員免許更新制度が廃止されるというがはっきりしないため更新講習を取らざるを得ない。その費用や時間が無駄になるかもしれない。(再任用フル・小)

○再任用フルタイムで 4 年目、あと 1 年で終了です。再任用になってずっと思うことは、給料の低さです。それでも仕事量は同じか、それ以上になることが多いです。次に思うことは 1 年ごとの契約です。何かあったら次の保障がありません。もうすぐ定年延長なので、この問題はなくなるとは思います。移行期間に当たったため、この制度にもひっかかりません。今の仕事が好きで続けましたが、再任用してもらえるか毎年不安を感じています。管理職に言いたいこともつたえきれません。再任用フルだと特別支給年金のもらえる条件にも合わず、ボランティアで働いている気分です。また、免許更新にあたって、廃止決定がはっきりしないので講習もしかたなく受けました。まだ教師をしたいので。自分の気持ちとしては。60 歳以上の制度がまだ古いままなので、現職でいたいと思っても不利な立場に追い込まれます。年齢による差別的風潮が社会にあるので、それが変わってくれればと思います。やる気のある 60 代の先生が安心して働ける環境になってくれることを願います。(再任用フル・小)

○来年度、再任用フルか短時間かで悩む。特支でフルを希望するのは体力的にきつい。短時間で新人育成担当か、通常でフル・低学年担任しかないかとも考えている (再任用フル・小)

○管理職が非常勤についてよく知らないようだ。よって、教諭もその条件や役割をしっていない！(非常勤)

今確定闘争で、会計年度任用職員の諸権利が改善

11 月 12 日に妥結した 2021 確定闘争は、月例給据え置き、期末手当の 0.10 月引き下げという、会計年度任用職員にとって大変不満な内容ですが、諸権利に関しては進展がありました。

「時間単位の介護休暇」が常勤職員と同様に見直され、「正規の勤務時間の初め又は終わりにおいて、1 日 4 時間を限度とする」という要件が撤廃されました。2022 年 4 月 1 日から実施されます。

「出産支援休暇」「育児参加休暇」が新たに導入されます。休暇の内容は常勤職員と同様で、2022 年 1

月 1 日から実施されます。

「妊娠出産休暇」が見直され、「無給」から「有給」へと大きく前進しました。2022 年 1 月 1 日から実施されます。

「介護休暇」「介護時間」「育児休業」「部分休業」も見直され、「引き続き在職した期間が 1 年以上」と限定した要件が撤廃されます。2022 年 4 月 1 日から実施されます。これに伴って、「介護欠勤」と「育児欠勤」は 3 月 31 日で廃止されます。

「不妊症・不育症に係る傷病欠勤」は、「無給」から「有給」に前進しました。2022 年 1 月 1 日から実施です。(傷病欠勤…不妊症・不育症の各種検査、治療及び療養に係るもので、1 回につき引き続く 90 日までに限る。)

会計年度任用職員の諸権利が一定程度進展したことは、都労連、地公労、東京教組の運動の成果です。引き続き、よりよい労働条件を勝ち取るために団結して取り組んでいきましょう。

秋の交流会感想 「絹の道」のフレーズに惹かれ…。 世田谷 白須 雅恵

現役の頃、3 年の理科で蚕を飼育し総合科で繭から糸を引き出し色紙に巻いてみたり、繭人形を作ったりしました。繭が不足の時は、横浜の「シルク博物館」で繭を購入した経験がありました。そんなこともあり「絹の道」のフレーズに惹かれ初めて参加しました。

大塚山公園の「道了堂跡」が、江戸末から明治の絹の道の中継地と栄えていたこと、生糸や絹織物が海外への輸出品として横浜港まで運ばれた街道筋であることを初めて知りました。街道の道は、山城の堀のように U 字で荷車が通りやすいように石が敷かれていました。荷を積んだ農民たちが汗水流しながら運んだ姿を考えながら道を歩きました。また、絹の輸出で財を成した罫水商人と呼ばれる絹商人の屋敷や寄進した石燈籠なども見学しました。養蚕や農業を営んでいた往時の八王子周辺の農民の生活はどんなであったかも知りたいくなりました。

晩秋の色づいた武蔵野の丘陵地帯を歩き、美味しいお昼も頂き楽しい一日となりました。詳しい資料の準備や作成、当日の案内をしてくださった方々に感謝しています。

おすすめの一冊 伊東 潤 著「琉球警察」 品川 堀江 昌枝

舞台は戦後間もない沖縄。奄美諸島徳之島出身の東貞吉は沖縄本島では、「シマンチュ」と差別される。底辺の仕事にしかつけないシマンチュの中で、幸運にも貞吉は琉球警察官になる。さらにその有能さがかわれ、東京で公安としての訓練を受ける。その使命は沖縄の共産化をどんな手を使ってでも阻止することだった。米軍が最も恐れた男、瀬長亀次郎が、沖縄の自治を沖縄の人々の手に取り戻そうと呼びかける言葉に、自分の立場を忘れて次第に共感を覚え、引き裂かれるような精神状態になっていった。

太平洋戦争で多大な犠牲を払わせた沖縄に、今も米軍基地の負担をおしつけたままにしている日本政府。米軍による沖縄住民への横暴を見て見ぬふりをしてきた日本政府。美しいサンゴの海を破壊して着々と進める辺野古新基地。

来年は本土復帰 50 年になるが、戦後一貫して沖縄の声を無視し圧殺してきた日本政府の姿を、あぶりだしている。さらに、基地のない沖縄を求めて闘い続けた不屈の人、カメジローが、どのように人々に語り、権力に対峙してきたかを知ることでもできた。世の中にこんな理不尽さがまかり通っているのかと、ページをめくるたびに胸が張り裂ける思いになった。